



# 学校だより

令和2年度小川中学校

令和2年8月4日 発行

NO, 5 文責:小林 浩一

## <夏期休業前 校長先生より>

- ・「アイデア」の大きさがわかった気がします。日頃の生活や生徒会などのさまざまなことにつなげて考えて、改善していけるものだと思います。
- ・「資金…少ない」「会社…小さい」と聞いて、小川中と重ね合わせて考えていた。特に生徒会などでも、「アイデアで勝つ」というのはできそう。
- ・私達も少ない人数ですが、自分達のできる事を探して、さらに活気ある学校づくりができるよう頑張りたい。
- ・アイデアを変えることは、文化祭のテーマ決め、カラー決めなどに生かしていける。

7月の校長講話での3年生の感想です。心底小川中学校のことを考えている3年生の姿に触れました。学校のこと、生徒会のことをここまで考えていてくれる3年生。いつも頭の中に生徒会のことがある3年生。頭が下がりました。これからどんな生徒会、どんな若鷹祭、どんな小川中学校を創っていってくれるのか楽しみです。

- ・自分はネガティブ思考だけど、そこからいろいろアイデアを出して、ポジティブに考えられたらなーと思った。
- ・私は、周りからばかにされたり、嫌なことがあるとネガティブになるので、明るく、自分でポジティブに切りかえていける人になりたい。
- ・自分が他の人に勝てる所なんてないはずと思っていたけど、テレビ東京の話聞いて、自分の長所を探して、自信を持って頑張れるようになろうと思った。
- ・私はいつも自分のことをネガティブな人だと思っていたけど、校長先生の話聞いて、自分のポジティブな所を探していきたいなと思いました。
- ・人前で話すということは苦手ですが、そこで悩まずにポジティブに考えたいと思えるきっかけになりました。

1・2年生の自分のことを素直に振り返ることのできる、みずみずしい豊かな感性に触れることができました。自分を見つめ、自分を大切にしていける姿ですね。

さて、今日で令和2年度前期の前半が終了します。4月6日の始業式、入学式から4ヶ月。今まで経験したこともない臨時休業や学年別の登校、そして7時間授業と、目まぐるしく日々が過ぎていきました。

その中で3年生を中心に、第63期生徒会スローガン「皆笑(わらう)」のもと、確実な足跡を生徒会活動において残してくれています。6・7月の短い間に、多くの生徒会活動が行われました。目的を明確にし、そして振り返りを確実にし、全員参画の生徒会活動を通して、一步一步「皆笑(みなわらう)」小川中学校に近づいてきていますね。若鷹祭のテーマも決まりました。「Change up ~新たな足跡を仲間とともに~」。一人一人が「咲き」誇れる生徒会活動の集大成に向けて、今準備が始まりました。

3月から5月の3か月間の中断を経て、部活動もスタートしました。すごいと思うのは、誰一人、この3か月間で部活動への思いや気持ちが切れなかったこと。多くの中学校で5月末をもって引退を決めた3年生がいる中、小川中学校では2月まで活動していたメンバーが全員戻ってきて、部活動を続けることができました。バレーボール部は一昨日の大会で3年生が引退となりました。男子バレーボール部は、昨年の6月から6名だけでの活動となりました。全員が試合に出なければならない。ケガや体調不良でチームに迷惑を

かけられない。全員がチームのために個々の成長が求められる厳しい状況下で、3月末まで努力し続けてきました。レシーブなど基本のプレーの精度が上がり、その努力の過程がよく現れた試合内容でした。本年度から2年生の2名も加入しました。限られた人数で大人数の相手校に挑んでいく姿は見事でした。2・3年生の今までの努力に感謝です。

女子バレーボール部は、チームの成長と共に、特に3年生の自立した姿が印象的でした。相手チームのリードで始まったセットも、我慢に我慢を重ね徐々に小川中のペースに持っていき、最後は腹の底から全員で声を出し合い、そのチーム一丸となった熱い思いがボールに乗り移り、マッチポイントをものにしました。そこには人を頼る姿はありませんでした。自立した一人一人の姿だけが見えました。人は試練を乗り越えた分だけ強くなれる。そのことを教えて頂きました。

吹奏楽部の3年生にとっては、若鷹祭が最後のステージとなります。残り2か月。1・2年生と一緒に思い残すことなく練習に取り組み、コンクールの分まで小川中学校の体育館に音色と思いを響かせてください。昨年の先輩から引き継ぎ、3年生2人だけで部をまとめ、部をリードしてきた活動も、ゴールが見えてきました。

水泳部と文化部は1・2年生だけでの活動となっています。それぞれ目の前に目標があります。夏休みと休み明けの日々は、その目標に向けての大切な一日一日となっていきます。3年生がいない中で、今まで2年生を中心に活動を行ってきました。その成果を発揮する時が、近づいています。

さて、学習面ですが、5月29日から7月21日まで「7時間授業」を行いました。小川中学校で7時間授業をやるなんて、誰も考えていなかったと思います。私も1年前はおろか、この3月にも、4月にも考えていませんでした。しかし臨時休業が伸びる中、5月に入り7時間授業の実施を決断しました。実施にあたり、心配や不安もたくさんありました。勉強や学校が嫌いにならないだろうか？生徒の皆さんも、先生方も疲れてしまわないだろうか？いろいろな不満やストレスもあったかと思いますが、よく頑張ってくれました。ありがとうございます。おかげで、4・5月に失った125時間のうち、今日まででおよそ90時間挽回することができました。

明日からは13日間の夏休みとなります。3月から生活のリズムが変わり、6月からは忙しい生活となり、皆さんが思っている以上に疲れがたまっていると思います。どうか、じっくり体と心を休める夏休みにしてください。前期の後半は8月18日からの開始となります。どうか悲しい事故や事件に逢ったり巻き込まれたりしないよう、また新型コロナウイルス感染症や熱中症を含め体調管理にも十分に気をつかい、休み明け、元気な姿で会いましょう。

## 7月の行事より

### <3学年 平和学習 7月10日>

3学年では、平和学習の一環として、西条政美さんを講師に招き、小川村の戦争遺跡を巡りました。

バスで移動しながら、和田家兄弟のお墓（学徒出陣、特攻隊知覧基地）、火の見櫓

（長野飛行場から移築）（高府）、金剛寺八幡宮（高府）、西沢家のお墓（撃墜王）（外石）、小川小校庭の忠魂碑（高府）、出征軍馬の碑、馬頭観音（稲岡）、小川神社（小根山）を西条さんの説明を聞きながら見学しました。そして、小川村に戦争に関わるものがこれほど多く残されていることに驚くとともに、戦時中の地元の先人へ思いを寄せながら、平和への願いを新たにしました。



## <2学年 職業講座 7月17日、7月21日、7月31日>



- 第1回講師ギタリスト 鈴木 之博様
- 第2回講師美容室りんごの木（美容師）  
小林 渉様、（社長）島田 良様
- 第3回講師南長野医療センター新町病院  
看護師長、伊部 ゆみ様をお招きして、職業の魅力や職業を選んだ経緯などをお話

していただきました。ギタリストの鈴木さんはギターを演奏しながら、美容師の小林さんは、代表生徒の髪をアレンジしながら、看護師の伊部さんは看護の様子を映しながら、みなさんの質問に答えていただきました。お話しを通して職業についてだけでなく、今の生活で大事にしていかななくてはならないことについても教えていただきました。

## <1年 総合的な学習の時間 6月26日、7月10日、7月17日>

小川村郷土歴史館館長 北田 耕治様、法蔵寺住職 千野 裕文様、元歴史館館長 福島 誠様から小川村の歴史、文化などについてお聞きしました。お話しの最中はメモを取り、疑問については積極的に質問するなど、熱心に取り組んでいました。この学習を通して個人テーマが少しずつ見えてきたのではないのでしょうか。若鷹祭での発表に向け、学習を進めましょう。



## 生徒会活動

### <HIRUYASUMACHI 7月7日、7月9日>

放送・体育委員会企画の「HIRUYASUMACHI」が行われました。目的は全校で体を動かし、他学年と交流を深めることです。昼休みの10分間という短い時間の中、初日は「大縄で八の字跳び」でした。A、B、Cチームに別れ、5分間で跳んだ回数を競いました。結果はBチームの319回が優勝でした。ロープを短めに持って、高速で回したことが勝因でしょうか。今回難しかったのは3蜜を避けることでしたが、適度に距離を取って実施できていました。毎日雨が続き、外で思いっきり運動ができないこの時期に体育館で運動するのはとてもよい企画でした。



### <生徒会スローガン掲示される7月13日>

昇降口壁面に第63期スローガン「皆咲」（わらう）が掲示されました。スローガンへの思いが感じられる、大変力強く、迫力ある文字ですね。生徒会スローガンへの願いが達成できるように一人一人が生徒会活動に協力していきましょう。



### <若鷹祭スローガン決まる7月21日>

第58回若鷹祭スローガンが、「Change up」～新たな足跡を仲間とともに～に決定しました。このテーマには、「こんな状況だからこそ、全校一人一人が進化（成長）していき、みんなの記憶に残る若鷹祭にしよう。」という願いが込められています。テーマが実現できたと実感できる若鷹祭にしたいですね。



## ＜PTA 資源回収 7月13日～7月31日＞

今年度の資源回収は、新型コロナウイルスによる感染予防のために、中止も考えられましたが、施設部、三役のみなさんで検討し、コンテナを校庭の隅に設置し、各自で資源物を入れてもらう方法で実施することができました。土日の休日には三役のみなさんで鍵の開け閉めも行っていました。おかげさまで、コンテナ約3台分の資源回収を行うことができました。ご協力ありがとうございました。

アルミ缶の回収は引き続き行っておりますので、アルミ缶は昇降口入り口へお持ちください。



## ＜長野上水内交流大会バレーボール競技の結果 8月2日、3日＞

【男子】 1日目 1試合目 小川中 0-2 戸隠中 2試合目 小川中 0-2 篠ノ井西中

2日目 1試合目 小川中 2-0 附属中 2試合目 小川中 0-2 若穂中 リーグ2位

【女子】 1日目 1試合目 小川中 2-1 榎花中 2試合目 小川中 0-2 東北中 3試合目 小川中 0-2 若穂中

2日目 1試合目 小川中 2-1 柳町中 2試合目 小川中 0-2 櫻ヶ岡中 リーグ2位

大会では、これまで部活動に一生懸命取り組んできた思いを思う存分発揮できたことと思います。選手の方には、大会に関わる全ての方に感謝しつつ、特に3年生には、次なる目標に向かって力強く踏み出していかれることを心から願っています。2日間の大会お疲れ様でした。

## ＜お知らせ＞

臨時休業日あけから7月22日（水）までのおよそ2ヶ月間、特別日課（7時間授業）を実施し、臨時休業日中に失われた授業時数を今後の登校日を普通日課で行えば回復する段階までできました。臨時休業期間中を含め、様々な場面で保護者や地域の皆さまには、ご協力をいただきありがとうございました。

明日から夏休みに入ります。13日間という例年になく短い休みになりますが、休み中下記の点にご注意ください。

### 1. 健康に過ごす休みに

新型コロナウイルスによる感染予防を引き続きお願いいたします。県が往来そのものを慎重に検討及び往来する場合には慎重な行動をするように注意喚起を要請している都道府県への往来、各種イベントへの参加につきましては、感染のレベルに応じて十分にご検討をお願いいたします。また、休み中にかぜの諸症状があった場合には、もよりの医療機関への受診とともに担任への連絡をお願いいたします。

連日の猛暑が予想されるので、熱中症による健康被害の心配があります。十分ご注意ください。尚、現在の感染レベル2がレベル3に上がり、部活動等への新たな指針等が発令された場合には、改めて各ご家庭にご連絡いたします。

### 2. 事故のない休みに

海水浴、プールでの水難事故や交通事故、また事件に巻き込まれることのないように、各ご家庭で注意をお願いします。万が一、災害や事故などがあった場合は、こちらも担任までご連絡ください。

### 3. その他

#### 8月の部活動下校について

完全下校 18:00 (8/18 (月)～21日 (金)) 17:30 (8/24 (月)～28日 (金))

#### 学校閉庁日

8月11日（火）～14日（金）まで、学校完全閉庁日となります。ご理解をお願いいたします。